

分野	授業科目名	単位	時間数	実務経験の概要		実務経験と授業科目との関連
専門分野	看護学概論	1	30	看護師	臨床経験	看護の基本となる概念を理解し、保健・医療・福祉のなかでの看護の果たす役割を理解する。看護師の経験(実務経験5年以上)を踏まえて看護とは何か専門職としての看護のあり方を教授する。
	基礎看護技術論Ⅰ－１	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、看護技術の概念、看護を実践する上で基盤となる安全、コミュニケーション、教育指導、記録報告技術について教授する。
	基礎看護技術論Ⅰ－２	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、看護を実践する上で基盤となる観察、フィジカルアセスメントの基本技術について教授する。
	基礎看護技術論Ⅱ－１	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、あらゆる健康レベルにある対象の日常生活行動の援助に対応できる環境の調整、活動と休息の基礎的援助技術を教授する。
	基礎看護技術論Ⅱ－２	1	30	看護師	臨床経験	あらゆる健康レベルにある対象の日常生活行動の援助に対応できる皮膚・粘膜の保全の基礎的援助技術を臨床経験(実務経験5年以上)を活かして教授する。
	基礎看護技術論Ⅱ－３	1	30	看護師	臨床経験	あらゆる健康レベルにある対象の日常生活行動の援助に対応できる排泄、栄養代謝、薬法の基礎的援助技術を臨床経験(実務経験5年以上)を活かして教授する。
	基礎看護技術論Ⅲ	1	30	看護師	臨床経験	健康障害をもつ対象の診療に伴って実施する基礎的援助技術を臨床経験(実務経験5年以上)を活かして教授する。
	基礎看護技術論Ⅳ	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かして、松木理論を活用した看護過程の概念と看護を科学的に施行し実践するために必要な展開技術を教授する。
	看護研究Ⅱ	1	15	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、ケーススタディを通して、研究のプロセス及び研究的態度を教授する。
	地域・在宅看護方法論	1	30	看護師	臨床経験	訪問看護の経験(実務経験5年以上)を活かし、地域・在宅で療養、生活する人々とその家族を理解し、看護を展開するための方法を教授する。
	地域・在宅看護方法論Ⅰ	1	30	看護師	臨床経験	訪問看護経験(実務経験5年以上)を活かし、地域・在宅看護の対象や実践する場の特徴を踏まえ、対象に応じた援助技術を教授する。
	地域・在宅看護方法論Ⅱ	1	15	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、地域・在宅看護の看護過程の方法を、事例を通して教授する。
	地域・在宅看護論演習	1	30	看護師	臨床経験	訪問看護経験(実務経験5年以上)を活かし、秩父地域の医療や在宅看護の現状を理解するため見学や体験を通して学ぶことのできる環境を整える。
	成人看護学概論	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、ライフサイクルにおける成人各期の特徴、成人看護の役割と機能について教授する。又成人期における対象の健康動向や、健康を維持増進するための保健活動を教授する。
	成人看護方法論Ⅰ	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、慢性疾患が人生に及ぼす影響、生涯その疾患をコントロールしなければならない人の自己管理に向けてセルフケアを促進する看護とその技術について教授する。
	成人看護方法論Ⅱ－１	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、健康障害から回復する過程において、複雑多岐にわたる問題をもつ対象に社会復帰を目指し自立に向かうための適応を支援する看護とその技術を教授する。
	成人看護方法論Ⅱ－２	1	30	看護師	臨床経験	看護経験(実務経験5年以上)を活かし、急激な身体侵襲により、身体機能が維持できない状態にある対象の安全、安楽を確保する看護について教授する。又、重篤な状態にある対象の家族に対する看護とその技術を教授する。
	成人看護方法論Ⅳ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、成人期にある健康障害をもつ人々を総合的に理解し、代表的な機能障害をもつ患者をイメージし看護過程の展開について教授する。
	老年看護方法論Ⅲ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、老年期にある健康障害をもつ人々を総合的に理解し、老年者特有の認知症や災害時の支援について教授する。また、代表的な疾患をもつ患者をイメージし、看護過程の展開について教授する。
	小児看護学概論	1	15	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、小児各期における対象の特徴、小児看護の理念、小児看護の役割について教授する。
	小児看護方法論Ⅰ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、小児を取りまく社会の変化を踏まえ、小児保健活動の現状、小児の健康な生活自立過程への援助のあり方を教授する。
	小児看護方法論Ⅲ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、小児看護に必要な基本的看護技術、小児期によく遭遇する健康問題の解決方法を教授する。
	母性看護方法論Ⅱ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、妊婦・産婦・褥婦および新生児の看護の方法について教授する。
	母性看護方法論Ⅲ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、妊婦・産婦・褥婦および新生児に必要な看護技術と、看護過程の展開について教授する。
	精神看護学概論	1	15	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、こころの健康について精神看護の目的、対象、看護の機能と役割、援助論への導入を教授する。
	精神看護方法論Ⅰ	1	15	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、こころの健康問題について理解を深め、様々なストレス下におかれた人々が陥る状況と適切な危機介入を教授する。
	精神看護方法論Ⅲ	1	30	看護師	臨床経験	臨床経験(実務経験5年以上)を活かし、精神障害のある対象における看護過程の展開を教授する。
	臨床看護総合	1	30	看護師	臨床経験	既習学習を統合し、臨床の場で活用できるよう、臨床経験(実務経験5年以上)を踏まえた演習を通して教授する。
合計		28	765			